

# 小中一貫教育実施に向けて



小3合同音楽発表会(第三中学校区)

## 三条市の小中一貫教育のねらい

- たくましく、すこやかに生きる力の育成
- 心身の発達を考慮した見通しのある連続性の確保
- 中学校区で一体となった教育環境づくり

## 三条市教育委員会

【問合せ先】 小中一貫教育推進室

〒959-1192 新潟県三条市新堀1311番地

TEL(0256)45-1116 E-mail ikkankyoku@city.sanjo.niigata.jp

# 各中学校区で取組を工夫しています

## 小中の交流を深める

小中学校で交流するさまざまな取組が行われています。小中学生の自己肯定感・自己有用感の向上や人間関係の育成を図ります。

### 小中学生が一緒に学習



合同小刀体験学習 小3・中1 (第三中)



職場体験発表会 小6・中2 (栄中)

### 体験入学・部活動体験・いじめ見逃しゼロ学校集会

全ての中学校で、小学6年生の体験入学・部活動体験を実施し、中学校入学の不安軽減を図っています。

小学6年生と中学生が一堂に会した学校集会で、「大崎学区平和宣言」に全員が署名しました。



体験入学 (大島中)



小6部活動体験 (下田中)



いじめ見逃しゼロ学校集会 (大崎中)

### 中学校体育祭参加・見学



小6体育祭参加 (第一中)



小5体育祭予行見学 (本成寺中)

## 小小の交流を深める

小学校が複数の中学校区では、同学年が一緒になって、中学校教員による授業を体験したり、交流会等を行って、小学生同士の交流を深めています。

### 小学生と一緒に学習・活動



小5合同の体育 (第三中学校区)



小6合同レクリエーション交流会 (第四中学校区)

## 小中教員の連携を深める

9年間を見通し発達段階を考慮した授業を目指して、中学校区ごとに小中教員が連携・協力して授業研究に取り組んでいます。

### 小中連携して授業研究



小6社会 (一ノ木戸小)



小3算数 (四日町小)

中間発表会や公開授業等を行い、モデル中学校区の取組を全中学校区で共有しています。

### モデル校の実践に学ぶ



中間発表会 小6算数 (南小)



実践発表 (各校教員研修会)

## 保護者・地域との触れ合い・広報

### あいさつ運動

地域の方が見守る中、小中学生が互いにあいさつを交わしました。



小中合同あいさつ運動 (大崎中学校区)

### 地域の協力で環境整備

小学5年生と中学1年生が、保護者・地域の方から教わりながら、球根を植えました。



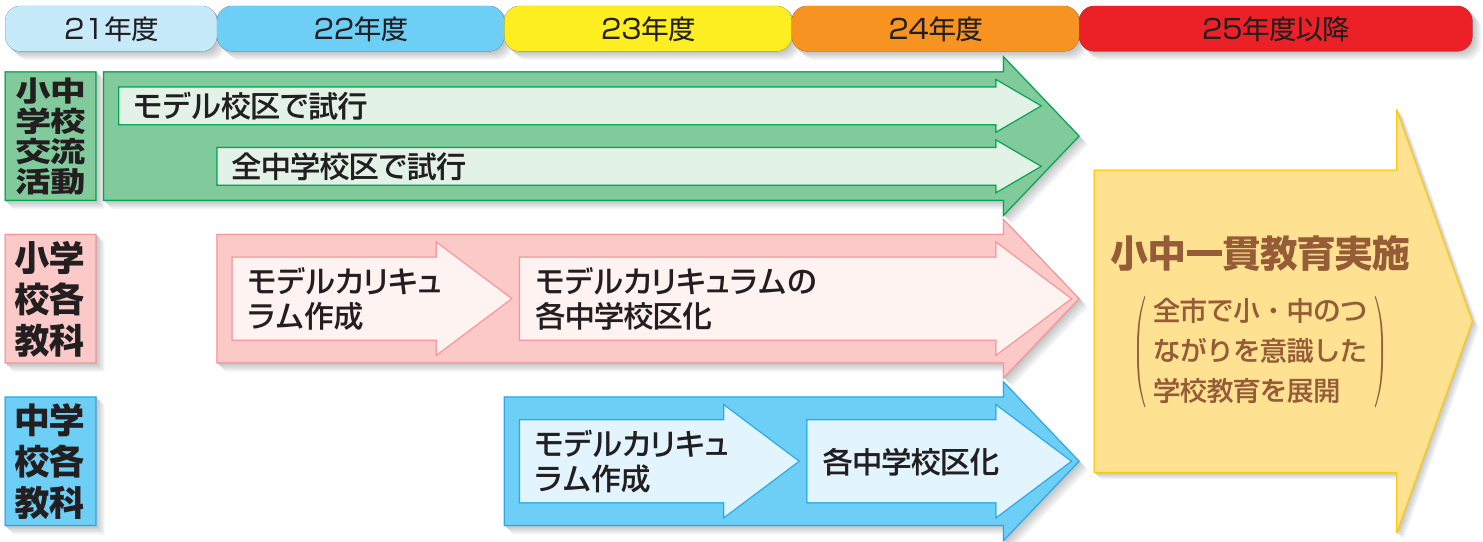
フラワーロード活動 (栄中学校区)

### 広報活動

全ての中学校区でたよりを発行し、小中一貫教育の取組を紹介しています。また、小中一貫教育のリーフレットを作成・配布している中学校区もあります。



# 平成25年度小中一貫教育実施に向けた歩み



## 小中一貫教育導入の経緯

- 平成18年度 ・市町村合併を機に「三条市教育基本方針」を策定
- 平成19年度 ・「三条市教育制度等検討委員会」を設置し、本市教育制度の全般を検討
- 平成20年度 ・「教育制度等検討委員会最終報告」の答申(小中一貫教育導入の提言)
- 平成20年度 ・「三条市小中一貫教育検討委員会」を設置し、小中一貫教育の具体化について検討
- 平成20年度 ・「三条市小中一貫教育基本方針」を決定

- 平成20年度 ・小中一貫教育モデル校に第一中学校区、第三中学校区の小中学校を指定
- 平成21年度 ・モデル中学校区で小中一貫教育推進協議会を組織し、モデル中学校区の推進体制が整う。
- 平成21年度 ・教育委員会事務局に小中一貫教育推進室を設置
- 平成21年度 ・モデル中学校区以外で小中一貫教育推進協議会を組織し、全中学校区で推進体制が整う。

## 小中一貫教育の取組について成果を調査しています

本成寺中学校区は小学6年生に「小中一貫教育に関するアンケート」を実施し、連携活動については9割以上の肯定的評価を得たり、また中学校入学の不安が軽減するなど、小中連携の成果が表れています。第四中学校区は小学6年生の保護者に「四中校区小中一貫教育の評価アンケート」を実施し、小中学校交流活動が中1ギャップ解消に役立っているとする回答が約8割を占めました。

### 小6アンケート(本成寺中学校区)

あなたは、小学校と中学校との連携活動はためになりましたか？

#### ■ 中学校体験入学 ■

■ とてもためになった ■ ■ ためになった ■ ■ あまりためにならなかった



#### ■ 小中連携あいさつ運動 ■



#### ■ 職場体験発表会(小6・中2) ■



あなたは、中学校への進学についての心配や不安はどうなりましたか？

■ 少なくなった ■ ■ 変わらない ■ ■ 増えた

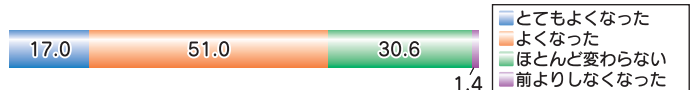


### 小6保護者アンケート(第四中学校区)

小中一貫教育として取り組んだ内容を理解していますか？



あいさつ運動を通して、子どもたちは「爽やかなあいさつ」ができるようになっていませんか？



家庭学習の習慣化の取組を通して、子どもたちは家庭学習をするようになりましたか？



小中の交流活動は、中1ギャップ解消に役立っていると思いますか？



## 各教科等モデルカリキュラムを作成しました



モデルカリキュラムについては、カリキュラム編成部会において、平成21年度に「特別活動」、「道徳」、「総合的な学習の時間」、平成22年度に「小学校編」、平成23年度に「中学校編」「特別支援教育編」を作成しました。平成24年度は小・中学校各教科指導計画に中学校区の実態を反映させ、平成25年度の実施に備えます。